

# 「配水管技能者登録証」 更新のご案内

主催 公益社団法人 日本水道協会

日本水道協会が実施する、配水管工技能講習会の受講修了者及び、耐震登録要件を満たし登録申請した配水管技能者は、耐震継手管の技能者として「配水管技能者名簿」に登録され、併せて日本水道協会「配水管技能者登録証」が交付されます。

この登録証の有効期限は一定の情報精度を確保するため5年と定めており、有効期限を迎える登録証は、更新の手続きが必要となります。更新対象者には日本水道協会から事前にご案内致します。

なお、一般継手(K・T形)管の技能者は、登録証の有効期限を定めていないことから、更新手続きは不要となります。

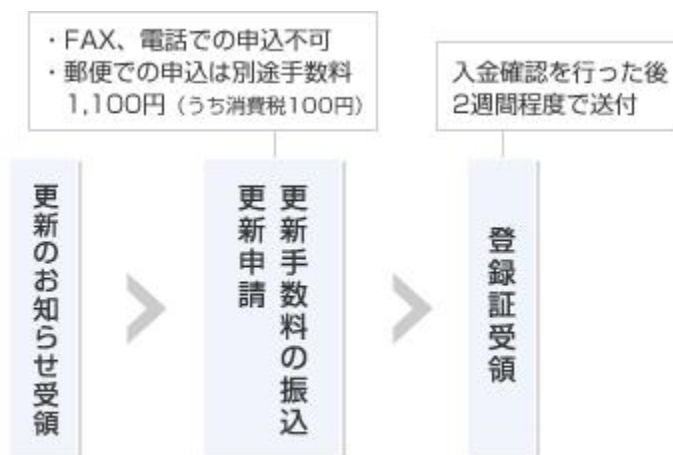
## 1. 更新の区分と内容




更新の種別と内容等は下記の通りです。該当する種別によって更新手続きが必要となります。

更新種別	有効期限	更新 手数料	更新内容	実技講習希望者
一般継手	無		更新の必要はありません	無
耐震継手	登録から 5年	5,000円 (消費税 込み)	一般継手、耐震継手の技能者として登録証が更新されます	実技講習の受講希望者は【実技講習の受講について】を参照ください
大口径			一般継手、耐震継手、大口径の技能者として登録証が更新されます(「大口径」の更新は「耐震継手」の更新も含まれています)	

注) 「大口径」の登録者は、「耐震継手」を更新する必要はありません。

## 2. 更新の手続き方法



<p><b>更新のお知らせ 受領</b></p> 	<p>① 登録証の有効期限3ヶ月ほど前に更新のお知らせを郵送いたします。 はがきに記載のURLにアクセスしてください。</p> <p>② 住所等が変更になり更新のお知らせが届かない場合もありますが、更新の手続きは可能です。日本水道協会の配水管工技能講習会ホームページにアクセスしてください。</p>
<p><b>更新申請 入力</b></p> 	<p>① web 申込みページにアクセスしてください。</p> <p>② 有効期限3ヶ月前から入力が可能となります。</p> <p>③ 登録番号、氏名、性別、生年月日を正しく入力していただく必要があります。お手持ちの登録証をご準備してから入力を進めてください。</p> <p>④ 所要事項を記入し、記入間違い・漏れのないことを確認の上、お申込みください。 ※申請時に必要な情報については裏面をご確認ください。</p>
<p><b>更新手数料 入金</b></p> 	<p>① 申請完了画面に振込先、振り込み方法等の記載がありますので、ご確認いただき所定の口座に振り込みを行ってください。 ※4名までまとめて振り込みできます。申請完了画面に複数名同時に申し込んだ場合の入金方法も記載がありますので、ご確認ください。</p>
<p><b>登録証 受領</b></p>	<p>① 更新手数料の入金等を確認後、<b>新しい登録証を送付</b>いたします。</p> <p>② 新しい登録証が届きましたら、古い登録証は必ず破棄してください。</p>

※郵送での申し込みを希望される方は、最終ページのお問い合わせ先までご連絡ください。なお、その場合は代行申請手数料として1,100円（うち消費税額100円）が別途必要となります。

## 申請時に必要な情報

- ・個人情報(氏名、生年月日、住所、電話番号、登録番号)
- ・実務経歴(工事件名又は施工場所、管種、口径、延長、期間)  
工事に従事した経歴を最新のものから最低2件記入する必要があります。
- ・顔写真  
申請時に合わせてデータで提出していただきます。JPEG形式にて事前にご準備ください。

## 【実技講習の受講について】

更新時の実技講習は、耐震継手管接合技術の確認や最新耐震継手管の知識の習得を目的とするもので、日本水道協会が登録更新の要件として義務づけるものではありません。更新の際に講習を希望する場合は、更新手続き完了後、希望者数、日程、会場等を調整し別途開催します。なお、希望者数が少ない場合等は、開催できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

### 1. 受講申込み等

- ① 実技講習は、「2. 更新の手続き方法」により更新登録を行った後に開催します。
- ② 実技講習を希望される方は、更新申請入力画面の実技講習会希望会場欄から、希望する会場を選択してください。但し、大口径取得者は耐震の更新時講習会を受講することもできます。選択されていない場合は、実技講習の受講希望がないものとして取り扱いを致します。
- ③ 実技講習の会場は更新の種別によって下記の通りです。

更新種別	実技講習会場
耐震継手	川口会場、福岡会場
大口径	東京会場

- ④ 実技講習会を希望された方には、後日改めて開催日程・納入方法等の詳細を、更新時講習決定通知書(往復はがき)でご連絡いたします。なお、開催が決定するまでに、お時間がかかる場合があります。
- ⑤ 実技講習の受講には、**更新手続料とは別に**受講者1名につき次の受講料が必要になります。  
受講料には、工具使用料、消耗品費、消費税、傷害保険料等を含みますが、交通費、宿泊費等は受講者負担となります。

更新種別	実技受講料(1名)(税込)
耐震継手	18,000円
大口径	18,000円

## 2. 講習内容等

### 1) 耐震継手実技講習会

受講申し込み者数が少なく開催できないことがあります。また、満席の場合、受講できませんのであらかじめご了承ください。

① 各会場の1回あたりの班編成及び人数(定数)は次の通りです。

会場	班編成	人員(定数)
川口会場	4班(1班4名)	16名
福岡会場	3班(1班4名)	12名

② 実技講習の時間は、座学(配管技術)及び耐震継手管(口径150mmNS形管、口径100mmGX形管)の接合・挿し口形成等の実技で1日間です。

③ 実技講習の時間割は下表の通りです。

時間 \ 班	A	B	C
8:45~9:00	開講式		
9:00~10:20	座学(配管技術)		
10:30~12:00	NS形の接合 解体の練習	GX形接合 解体の練習	GX形管の切管・ 挿し口形成実技
13:00~14:30	GX形管の切管・ 挿し口形成実技	NS形の接合 解体の練習	GX形接合 解体の練習
14:40~16:10	GX形接合 解体の練習	GX形管の切管・ 挿し口形成実技	NS形の接合 解体の練習
16:20~16:30	閉講式		

④ 講習会場は次の通りです。

講習会場	講習会場所在地及び会場名
川口会場	埼玉県川口市川口4丁目3番39号 日本水道協会川口ビル配水管工技能講習会場
福岡会場	福岡県福岡市西区大字羽根戸486番地 福岡市水道局水道技術研修所

- ⑤ 講習会の開催日程は次の通りです。

会 場	講習会実施日	申込締切日
川口会場	令和4年1月31日(月)	令和3年12月17日(金)
福岡会場	令和3年11月25日(木)	令和3年10月11日(月)

## 2) 大口径実技講習会

- ① 実技講習の1回あたりの人数(定数)は、24名(1班12名の2班構成)または40名(1班10名の4班編成)で実施します。
- ② 実技講習の時間は、座学(配管技術)及び口径500mmまたは700mmの耐震継手管(NS、S形管等)の接合等の実技で1日間です。
- ③ 実技講習の時間割は下表の通りです。

講習時間	実技講習内容
8:45~9:00	開講式
9:00~11:00 (2:00)	座学(配管技術)
11:00~12:00 (1:00)	NS、S形管接合・解体実技
13:00~16:45 (3:45)	NS、S形管接合・解体実技
16:45~17:00	閉講式

- ④ 講習会場は、次の通りです。

講習会場	講習会場所在地及び会場名
東京会場	東京都世田谷区玉川田園調布1丁目19番1号 東京都水道局研修・開発センター

- ⑤ 講習会の開催日程は、受講希望者が定数に達したのちに、受講希望者へお送りする更新時講習決定通知書によりお知らせします。

### 【個人情報の保護】

- ・申請いただいた個人情報につきましては、登録業務以外の目的には使用しません。
- ・受講修了後、配水管技能者の情報（都道府県名・登録種別・年度・番号・氏名・フリガナ）が日本水道協会の配水管技能者名簿に掲載され、ホームページから検索することができます。なお、個人情報保護の観点から、申請時に掲載の可否について選択いただいております。否を選んだ方については掲載されません。
- ・個人情報保管期限は、申し込み年度から6年となります。それ以前の受講申し込みに関する照会等につきましてはご回答できません。

### ※ 更新申請書の送付及びお問合せ先

〒158-0085 東京都世田谷区玉川田園調布1丁目19番1号

東京都水道局 研修・開発センター1階

東京水道株式会社 国内事業課

（配水管工技能講習会事務委託者）

TEL:03-3721-5166 FAX:03-3721-5101

URL:<http://www.jwwa.or.jp/haikan/>

受付・問い合わせ時間:平日9:00~12:00 13:00~17:00